

環境にやさしい事業所

フジグラン野市

認定番号 1

[取組みの概要]

フジグラン野市では、生鮮食品の加工残渣や売れ残り商品、レストランの加工残渣、食べ残しなどで発生する生ゴミを店舗で堆肥・肥料原料化することで、生ゴミの発生量を年間140t削減しています。また、堆肥・肥料原料については地域の農業生産者団体(室戸ふれあいエコファーム)において堆肥・肥料化され、この肥料を使って生産した農産物をふたたび店舗で販売するという食品資源循環型リサイクルに取り組んでいます。

真空乾燥式生ゴミ処理機
生ゴミを粉碎し乾燥処理します。



生ゴミを処理機へ投入

専属の係員が生ゴミを処理機に投入します。ポリ袋やプラスチック容器、異物など肥料原料にならないものは全て手作業で取り除きます。

生ごみの分別、保管

各売り場や飲食店などから発生する生ゴミは、分別して出され生ゴミ専用の冷蔵庫で一時保管されます。

店舗での販売

エコファームで生産された農作物は、店舗でも販売されています。味も良くお客様にも好評です。



食品循環型
リサイクル
への
取り組み

生ゴミが肥料原料へ

処理機に投入した生ゴミは、3～4時間で肥料の原料になります。投入した生ゴミの種類を記入し、肥料として使いやすいようにします。食品残さの内容によっては米ぬかを投入したりと、きめ細かい対応を行います。

肥料の作成

店舗で1次加工された食品残さは、室戸エコファームで魚粉や油粕などを配合し成分調整を行います。その後土着菌で2週間～1ヵ月発酵させ肥料ができあがります。



畑への肥料撒布

発酵させたできあがった肥料を、撒布機で均一に畑に撒いていきます。



室戸ふれあいエコファーム

室戸市にある地球環境にやさしい農業を心がけているグループです。食品有機資源(食品残さ)を他の有機資源と配合し肥料化、堆肥化し農作物を作る資源循環型農業に取り組んでいます。



フジグラン野市

〒781-5232 香美郡野市町西野2007番地1
TEL:0887-57-8211 FAX:0887-57-8212

